

オンライン技術  
メイドインジャパン  
試作可小ロット



オーシンの社屋（東大阪市）

主な事業内容

耐熱陶器のIH対応加工、  
金属食器・調理器具設計・製造

主な取引先(納入先)

フードサービス企業、陶磁器・調理器具・食品加工機械メーカー

主な製品

IH対応土鍋、別注ステーキ皿、  
特注・別注調理器具

業務内容  
厨房、調理分野で  
別注の製造・加工

オーシンは、厨房機器・調理器具分野でOEM・別注製品の製造などを手がける。平成15年に厨房用ワークシューズ事業部・アルミ第二事業部が、販売会社としてオーシン商事から分離・独立してオーシンテックを設立。平成21年に現社名に商号変更した。

土鍋のIH対応加工では、国内で唯一、鍋底全体をすばやく温める特性があり、かつ耐久性の高いカーボン貼付方式を採用しているのが特徴。また、外食チェーン店の業態開発や厨房機器メーカーの個別案件などにも柔軟に対応できる。現在は、飲食業界の課題解決に貢献する製品開発とないかしましよの精神のもと、蓄熱性の高い軽量のステーキ皿や、アルミ鍋・銅鍋のIH対応加工など調理器具の開発に注力し特許も取得。大手外食チェーンなどに多数納品している。

強み  
オーダーメイドから  
既製品のカスタマイズも

メーカーであり商社機能も備える同社は、素材やメーカーを限定せず、ユーザーの困りごとを解決している。得意分野である厨房機器・調理器具分野においては、オーダーメイド製品から既製品のカスタマイズ、既製品の組み合わせによる

提案も可能だ。「木台を流用しつつステーキ皿だけを更新したい」「無煙ロースターにびつたりはまるジンスカン鍋を設計してほしい」。このような要望も難なく対応できるのが、同社の強み。OEM・別注製品は製品の8割を超えており、特殊な案件、1〜30個の小ロット対応も手のもの。新業態や一店舗目の展開においては、同社の存在は心強い。

IH調理  
強く、特許も保有  
IH調理の製品開発に

IH調理器を活用した製品開発は同社の特徴であり、多数の特許技術を保有する。溶岩石をIHで加熱する仕組みを開発したほか、土鍋をそのままIH調理器で加熱できる加熱補助器「IH炭かまど」の製品化など、開発に余念がない。IH炭かまどは、IH調理器の上に置くだけで簡単に使え、かつ様々なサイズの土鍋に対応でき、美味しい土鍋ご飯が炊けると好評だ。

「従来にない演出でお客様を、あつと言わせたい」「店舗内オペレーションの効率化によりスタッフの負担軽減を図りたい」。このような顧客の要望に応え、かつ喜びと感動を与えるために、常に最適な手法を追求し、リアルタイムで開発・提供する。これこそが同社の、どないかしましよ、開発である。

社長あいさつ



代表取締役社長  
藤田 剛さん

当社の主力商品は、お客様のニーズから生まれています。厨房環境の改善、働く人の負担軽減、料理を美味しくという願いを、厨房用シューズや厨房機器としてかたちにしてきました。働く人の喜び、食事を楽しむ笑顔を世界中に広げるため、今後もお客様とともに新たな価値を追い求めています。

主な保有設備

- 3DCAD  
3DEXPERIENCE SOLIDWORKS  
Dassault Systèmes製 2ライセンス
- レーザ加工機 VLS4.60  
Universal Laser Systems製 1台
- FDM3Dプリンター  
Original Prusa MK4ほか  
PRUSA RESEARCH製 2台
- 小型3軸マシニングセンタ MDX-40A  
ローランド ディー・ジー製 1台
- 手動研磨機 PL-M-2 原マシナリ製 3台



住所 / 〒578-0905  
東大阪市川田  
2-5-25

TEL / 072-964-1112  
FAX / 072-964-0282

創業 / 平成15年 5月  
設立 / 平成21年12月  
資本金 / 800万円  
従業員 / 14名



お客様のニーズを現実にする設計



主力の「IH対応土鍋」シリーズ

